

「東日本大震災ふくしまこども寄附金」への寄附で感謝状を頂きました

東日本大震災から11年が経過しましたが、今なお福島県には支援が必要な東日本大震災により孤児・遺児となった子供たちがいます。そのような子供たちを支えることで、東北地方に本社を置く企業としての社会的責務を果たしたいと考え、「東日本大震災ふくしまこども寄附金」へ寄附を行い、感謝状を頂きました。

今後も寄附に限らず、福島県の経済の活性化や雇用創出に役立つ企業として、地域貢献を果たして参ります。

<福島県の内堀知事からの感謝状>

謹 啓 早春の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

このたびは、震災孤児等への支援のため心温まる寄附をお寄せいただき、福島県民を代表して心から御礼申し上げます。

お寄せいただいた寄附金につきましては、被災した子どもたちを長期的、継続的に支援していくために、有効に活用させていただきます。

震災以降、国内外からいただいた多くの御支援に、福島県民は助けられ、励まされ、勇気をいただきました。

風評と風化の2つの逆風など、福島の復興はいまだ途上にありますが、皆様からの温かい御支援と県民の皆さんの懸命な努力によって、県内各地から復興の光が少しずつ見えてきました。

本県に心を寄せてくださる全ての方々と力を合わせて、この光を大きな輝きに変え、希望と笑顔に満ちあふれた「新生ふくしま」に向けて粘り強く歩んでまいりますので、今後とも御理解と御支援をお願いいたします。

このたびの温かい御厚情に対し、略儀ながら書中をもって御礼申し上げますとともに、皆様のますますの御発展をお祈り申し上げます。

敬 白

令和4年 3月

株式会社高速
代表取締役社長執行役員 赫 裕規 様

福島県知事 内堀雅雄

以 上